

本市のセクシュアル・マイノリティに関する取組

1 基本姿勢

「誰もが自分らしく イキイキと暮らせるまち むさしむらやま」の実現のため、セクシュアル・マイノリティと男女平等に関する意識醸成・啓発に注力する

2 取組概要

職員・市民の意識醸成	
R3	<ul style="list-style-type: none"> ◆庁内システムを活用してコラムを掲載 ◆職員研修の実施 ◆職員のための性の多様性に関するハンドブックを作成
R4	<ul style="list-style-type: none"> ◆若年層セクシュアル・マイノリティ支援事業の実施 ▶資料 2-2 参照 ◆市報を用いたコラムを発信 ◆各種イベントにおける啓発とアンケートの実施 ▶資料 2-3 参照
職員・市民の意識醸成+パートナーシップ制度の検討	
R5	<ul style="list-style-type: none"> ◆若年層セクシュアル・マイノリティ支援事業の実施 ◆市報を用いたクイズ・アンケートの実施 ◆各種イベントにおける啓発 ◆市民委員会によるパートナーシップ制度の検討
R6	◆市民委員会によるパートナーシップ制度の検討

3 令和 5 年度の具体的な取組予定

(1) 若年層セクシュアル・マイノリティ支援事業の実施（複数市の連携事業）

- ◇4/22. 23 東京レインボープライド 2023 出展
- ◇居場所づくり・教育事業の継続

(2) 市報を用いたクイズ・アンケートの実施

- ◇「誰もが自分らしくイキイキと暮らせるまちを目指すために」をテーマに、15 日号市報に計 6 回掲載予定（毎回クイズ 1 問+アンケート 1 問）

(3) 各種イベントにおける啓発

- ◇ボランティア・市民活動センター主催イベントで、男女共同参画センター指定管理者が啓発ブースを出展し啓発すると共に、(1)の周知・報告を実施

(4) 市民委員会によるパートナーシップ制度の検討

- ◇都内自治体の制度を検証し、武蔵村山市独自の制度に関する協議を実施